

SPECIAL FEATURE



リクルーティング広告事業  
売上好調の要因と今期戦略について

(株)クイック  
専務取締役営業本部長 中島 宣明

でした。当社が扱う採用広告媒体誌およびインターネットでの採用広告ニーズが、景気回復感が高まるとともに旺盛になってきました。この伸率が当初の予想以上で、対前年比30%を超えるものとなりました。

**Q** 今後の具体的戦略についてお聞かせ下さい。

中島：採用、教育、人事に関する総合提案の推進など、ソリューション営業へより特化してまいります。また効率的なマーケティングによる新規顧客へのアプローチの推進と、中途採用での人員増を計画中です。新規顧客へのアプローチは引き続き全社を上げて取り組む課題としてより強化いたします。人員増により戦力アップを図り、リテールマーケットへのシフトも行っていく予定です。グループ全体でブランド戦略を推進していく動きの中、クイックの知名度向上の為に、リクルーティング広告部門はグループの屋台骨として、今後も営業力を発揮してまいります。

**Q** リクルーティング広告部門では、当初の計画を大幅に上回る業績となりましたが、その要因はどういったことだったのでしょうか。

中島：前期より注力してきた新規顧客に対するアプローチがここへ来て成果を上げてまいりました。全受注の約10%が新規顧客売上となっています。利益面では、今期から戦略的に取り組んでいる値引率の改善が徐々に功を奏しています。加えてマーケットの好況も大きな要因

平成16年4月～平成16年6月のTOPICS

(株)ケー・シー・シー 新潟事務所 駅前オフィス開設

JR新潟駅前地区の営業力強化のため、従来の新潟事務所に加え、新たに6月より新潟事務所 駅前オフィスを開設いたしました。



住所：  
〒950-0087 新潟市東御大通  
1-3-1 帝石ビル301号

東京オフィス移転

6月1日に東京リクルーティング営業部、クイック人材紹介部東京、キャリアシステム東京オフィスが、赤坂ATT新館に移転いたしました。



住所：  
〒107-0052 東京都港区赤坂  
2-11-7 ATT新館3階

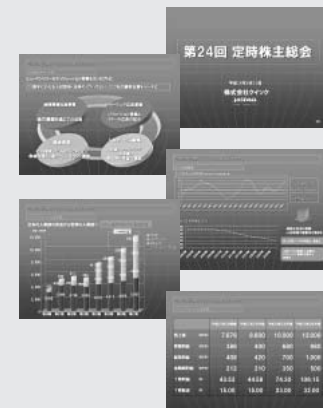
(株)ケー・シー・シー 発行フリーペーパー4誌  
表紙リニューアル

地域密着型の情報誌として男女問わずより幅広い年代に愛される情報誌を目指して、記事や広告内容の見直しを随時行ってまいりました。今後もより一層地域の皆様の生活に役立つ情報誌を目指します。創刊から10年を迎え、今回はイメージを新たに、表紙のリニューアルを実施いたしました。



第24回定時株主総会開催

6月25日に三井アーバンホテル大阪で(株)クイックの第24回定時株主総会が開催されました。



株式会社 クイック グループ  
2004年度 第1四半期レポート

平成16年4月1日～平成16年6月30日

商号 株式会社 クイック  
本社所在地 〒531-0071 大阪市北区中津1-11-1  
主な事業内容 リクルーティング広告取扱い、人材紹介、人事・組織コンサルティング  
決算期 3月31日  
定時株主総会 6月下旬  
配当金支払株主確定日 利益配当金 3月31日 中間利益配当金 9月30日  
決算公告掲載 当社ホームページ  
名義書換代理人 〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱信託銀行株式会社  
フリーダイヤル 0120-86-4490

本誌掲載記事に関する  
お問い合わせ 株式会社クイック 社長室  
Tel:06-6375-0061  
Fax:06-6371-7429  
E-mail:info-kabu@919.jp

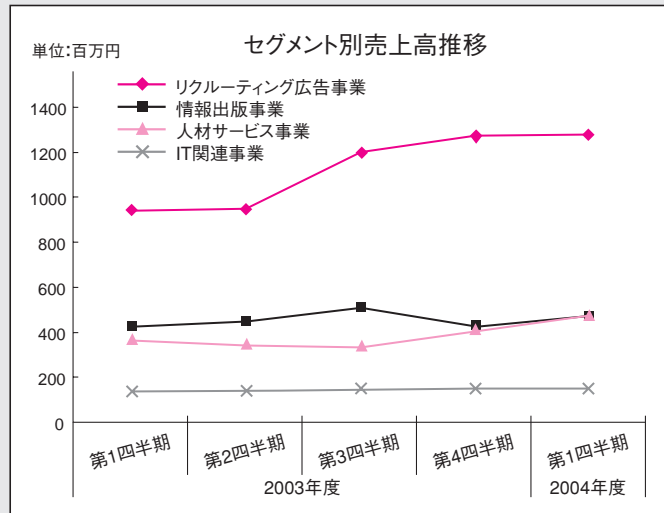
品名	(株)クイック第1四半期レポート	初校	再校	3校	4校
JOB No.	TF479G_04	7/23	7/27	/	/
版数	2				

## 第1四半期の概況(平成16年4月1日～平成16年6月30日)

単位:百万円

売上高	2003年度 第1四半期 平成15年4月1日～ 平成15年6月30日	2004年度 第1四半期 平成16年4月1日～ 平成16年6月30日	対前年比
リクルーティング広告事業	916	1,223	133.6%
情報出版事業	383	451	117.7%
人材サービス事業	337	459	136.0%
IT関連事業	104	109	104.5%
合計	1,742	2,244	128.8%

売上高構成比	2003年度 第1四半期 平成15年4月1日～ 平成15年6月30日	2004年度 第1四半期 平成16年4月1日～ 平成16年6月30日
リクルーティング広告事業	52.6%	54.5%
情報出版事業	22.0%	20.1%
人材サービス事業	19.4%	20.5%
IT関連事業	6.0%	4.9%
合計	100.0%	100.0%



## セグメント別POINT解説

大手企業を中心に業績が好転し、また雇用環境が改善するなど景気回復感が顕著となりました。労働者市場においても、企業の人材不足により求人広告、派遣等の需要は旺盛になりました。セグメント別の状況は次のとおりです。

### リクルーティング広告事業 景況感回復による業績向上

前下半期に引き続き(株)リクルート発行の求人広告媒体は対前年比較30%増で推移するなど活発な求人広告需要に支えられ、一部求人誌の販売契約の変更による減収を補い、当四半期の売上高は、1,223百万円(対前年比33.6%増)となりました。

### 情報出版事業 CI効果もあり好調に推移

北陸地方においても景況感が回復するなど環境の好転に加え、昨年からのブランドイメージアップによる各種媒体の知名度上昇、さらには組織力強化も含めたクイックグループでのシナジー効果が着実に現れた結果、当四半期の売上高は、451百万円(対前年比17.7%増)となりました。

### 人材サービス事業 派遣部門好調、人材紹介人員増強

人材紹介部門はキャリアコンサルタントの増員や東京オフィスの移転にかかる経費増があるもののほぼ順調に推移しました。一方アウトソーシング部門は、名古屋がニッチマーケット、米国の人材派遣が順調に推移した結果、売上高は、459百万円(対前年比36.0%増)となりました。

### IT関連事業 人材バンクネット登録者10万人へ

主力の人材バンクネットは競合が激しく苦戦するも、登録者が10万人を突破し、またインターネット広告取扱いが好調に推移しました。その結果、当四半期の売上高は、109百万円(対前年比4.5%増)となりました。

## 要約連結貸借対照表

単位:百万円

科目	当第1四半期末 平成16年6月30日	(参考)前連結会計年度末 平成16年3月31日
(資産の部)		
流動資産	2,445	2,619
固定資産	1,426	1,373
有形固定資産	761	726
無形固定資産	161	172
投資その他の資産	503	473
資産合計	3,871	3,992
(負債の部)		
流動負債	1,732	1,820
固定負債	493	516
負債合計	2,225	2,336
(少数株主持分)		
少数株主持分	4	4
(資本の部)		
資本金	329	328
資本剰余金	249	248
利益剰余金	1,074	1,083
その他	△ 11	△ 10
資本合計	1,641	1,650
負債、少数株主持分 及び資本合計	3,871	3,992

## 25期通期の見通し

単位:百万円

売上高	2004年度通期 今回見通し	2003年度通期 前期実績	増減
リクルーティング広告事業	4,970	4,303	666
情報出版事業	1,700	1,602	97
人材サービス事業	1,970	1,328	641
IT関連事業	460	441	18
連結合計	9,100	7,676	1,423

経常利益	2004年度通期 今回見通し	2003年度通期 前期実績	増減
連結合計	520	408	111

## 要約連結損益計算書

単位:百万円

科目	当第1四半期 自平成16年4月1日 至平成16年6月30日	(参考)前連結会計年度 自平成15年4月1日 至平成16年3月31日
売上高	2,244	7,676
売上原価	1,379	4,704
売上総利益	865	2,971
販売費及び一般管理費	728	2,585
営業利益	136	386
営業外収益	13	44
営業外費用	2	21
経常利益	147	408
特別利益	—	5
特別損失	7	4
税金等調整前当期純利益	139	409
税金費用	69	203
少数株主損失	0	6
四半期(当期)純利益	71	212

### POINT解説(当第1四半期)

主な増加は東京オフィス 建物付属設備39百万円であります。  
東京オフィス移転に伴う敷金33百万円が含まれております。  
有利子負債の額は609百万円であります。  
全額固定資産除却損であります。

第1四半期の実績及び今後の景気先行き等を総合的に判断し、今期の業績見通しを上方修正しました。

### 人材サービス事業も大幅伸長へ

人材サービス事業では、アウトソーシング部門の(株)キャリアシステムが、昨年9月に出店した名古屋地区が大躍進するほか土木・建築技術者などの紹介予定派遣も軌道に乗り売上高は前年比50%増に達する見込みであります。  
海外においてもニューヨークで引き続き派遣が好調なうえに紹介事業も成約件数が増加してまいりました。